2026年7月改訂(第9版)

貯法	室温保存

動物用医薬品

犬猫用止瀉剤

承認指令書番号	25動薬第625号
販売開始	2009年1月

ディアバスター®錠

【本質の説明又は製造方法】
本剤は、タンニン酸ベルベリン、次硝酸ビスマス、ゲンノショウコ乾燥エキス、五倍子末、ロートエキス散の5種の有効成分を配合した動物用医薬品で、下痢の症状を改善します。
本剤は、片面に1/4錠割線のある淡黄褐色の小型の円形錠剤で、嗜好性の高い素材を配合しているため、小型の犬や猫にも容易に投与することができます。

【成分及び分量】
本品1錠(270 mg)中

有効成分	含量
タンニン酸ベルベリン	25.0 mg
次硝酸ビスマス	100.0 mg
ゲンノショウコ乾燥エキス（原生薬換算量）	0.4 mg (4.0 mg)
五倍子末	5.0 mg
ロートエキス散（原生薬換算量）	20.0 mg (2.0 mg)

本剤は魚由来ペプチド(タンパク加水分解物)及び酵母エキスを含みますので、
これらに対してアレルギーや過敏症の既往歴がある犬、猫には注意して投与してください。

【効能又は効果】
犬猫　下痢における症状改善。腹痛、疝痛。

【用法及び用量】
1日2回下記の量を経口投与する。

犬		
	20 kg以上	3錠
	5 kg以上20 kg未満	2錠
	5 kg未満	1錠

猫	
3 kg以上	1錠
1 kg以上3 kg未満	1/2錠
1 kg未満	1/4錠

【使用上の注意】
(基本的事項)

1.守らなければならないこと
(一般的注意)
・本剤は効能･効果において定められた目的にのみ使用すること。
・本剤は定められた用法･用量を厳守すること。
・本剤は獣医師の指導の下で使用すること。

(取扱い及び廃棄のための注意)
・使用期限が過ぎたものは使用しないこと。
・小児の手の届かないところに保管すること。
・本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
・使用済みの包装容器は、地方公共団体の条例等に従い処分すること。
・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

2.使用に際して気を付けること
(使用者に対する注意)
・誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。

(犬及び猫に関する注意)
・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
・本剤の投与により、便秘あるいは排便回数の減少の症状が認められることがある。
・本剤の投与により、便が黒くなることがある(次硝酸ビスマスが消化管内で黒色の硫化ビスマスになるため)。

(取扱い上の注意)
・本剤を分割投与する場合は、速やかに使用すること。
・本剤の投与直後にX線撮影をすると、消化管内に錠剤が撮影されることがある(次硝酸ビスマスがX線不透過性のため)。

【薬理学的情報等】
(薬効薬理)

有効成分	作用機序
タンニン酸ベルベリン	腸内でベルベリンとタンニン酸に分解される。ベルベリンは下痢の原因菌に対し殺菌作用を示し、タンニン酸はタンパク質変性作用により、びらんや炎症粘膜における収れん作用や止血作用を示す。
次硝酸ビスマス	収れん作用のほか、組織タンパクと結合して難溶性の皮膜を作り、粘膜の潰瘍面を保護する。腸内の異常発酵によって発生する硫化水素と結合して、硫化水素ガス刺激による腸運動を抑制して止瀉作用を示す。
ゲンノショウコ乾燥エキス	低用量で小腸の蠕動を抑制し、盲腸においては逆蠕動を促進して止瀉作用を示す。ゲンノショウコ中のタンニンが消化管粘膜に付着し、皮膜を作り、収れん作用を示す。
五倍子末	ウルシ科塩膚木(ヌルデ)の葉上の角倍を乾燥したもの、あるいは青麸揚(セイフヨウ)の葉上の角倍を乾燥したものでタンニンを多く含む。タンニンが炎症反応を抑制して組織障害を防ぎ、収れん、止血、抗菌、抗ウイルス、抗真菌、鎮痛作用を示す。
ロートエキス散	アトロピン、スコポラミン及びヒヨスチアミン等のベラドンナアルカロイドを含有し、アセチルコリン作動域である副交感神経節及び神経筋接合部(末端)に作用して抗コリン作用を示すほか、軽度の局所麻酔作用を有するので鎮静作用がある。アトロピンは迷走神経、食物刺激、ガストリンやヒスタミンによる胃酸やペプシンの分泌を抑制し、胃細胞保護効果を示すほか、小腸運動と分泌亢進を抑制する。

(臨床試験)
下痢の症状がみられた犬を対象に、本剤を1日2回経口投与した結果、最終観察日における評価項目の総合改善率は96.8%、完治に至るまでの平均日数は3.88日となり、本剤の有効性が認められた。
また、「ディアバスター錠」に「ビオイムバスター錠*1」を併用することにより、さらに高い臨床効果(総合改善率98.6%、完治までの平均日数2.75日)が確認された。

*1　動物用医薬品ビオイムバスター錠（製造販売業者:リケンベッツファーマ株式会社）
(有胞子性乳酸菌、パンクレアチン配合剤)

改善を示した割合及び完治に至るまでの平均日数

評価項目	ディアバスター錠 n=21	プラセボ n=25	ディアバスター錠 ビオイムバスター錠併用 n=29
下痢の回数	90.5%	64.0%	100.0%※※
下痢の状態	100.0%※	68.0%	100.0%※※
食欲	100.0%※	64.0%	96.6%※
活動性	95.2%	76.0%	100.0%
総合改善率	96.8%※※	74.4%	98.6%※※
平均日数	3.88日±1.17	4.75日±1.76	2.75日±0.75※※

※P<0.05　※※P<0.01

Aya Matsuu,et al.,:J. Jpn. Vet. Med. Assoc.,62.789-795(2009)

【製品情報お問い合わせ先】
共立製薬株式会社　学術
〒102−0073
東京都千代田区九段北一丁目11番５号
TEL：03−3264−7556

【包　装】
100錠(PTP包装　10錠×10シート)

販売元　共立製薬株式会社　東京都千代田区九段南 1-6-5
製造販売業者　リケンベッツファーマ株式会社　埼玉県入間郡越生町成瀬829-6
開発元　Veterinarian Medical Development CO.LTD　獣医医療開発株式会社

®登録商標

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所(https://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html)にも報告をお願いします。

P-DBT02-2607